

労働市場の概要（平成25年3月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成25年3月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.13倍となり、前月に比べ0.02ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が1.5%増加し、有効求職者数(季節調整値)では0.3%減少した。また、新規求人数(季節調整値)が3.8%増加し、新規求職者数(季節調整値)では1.4%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(5.6%増)、製造業(15.7%増)、運輸業・郵便業(1.5%増)、卸売・小売業(6.6%増)、医療・福祉(17.2%増)、サービス業(他に分類されないもの)(21.9%増)で増加し、宿泊業・飲食サービス業(25.4%減)で減少したが、全体では対前年同月比7.9%増と3ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で7.3%減と4ヶ月連続で減少した。有効求人倍率(季節調整値)は、前月に比べ0.02ポイント上昇し、前年比較でも改善が続いているが、県内の雇用情勢は、持ち直しているものの、このところ改善の動きに足踏みがみられる。

1 有効求人倍率(季節調整値)

3月の有効求人倍率は1.13倍となり、前月に比べ0.02ポイント上昇。

[過去最低:昭和38年1月の0.51倍]

(1)有効求人(パートを含む)

○ 3月の有効求人は44,102人で、対前年同月比(原数値比較)で8.9%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも1.5%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で35ヶ月連続での増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 3月の有効求職は37,611人で、対前年同月比(原数値比較)で1.1%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも0.3%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で2ヶ月連続減少となった。

(3) 3月の正社員の有効求人倍率は0.69倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

3月の新規求人倍率は1.77倍となり、前月より0.09ポイント上昇。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 3月の新規求人は16,218人で、対前年同月比(原数値比較)で7.9%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも3.8%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)でも33ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	5.6%の増加(2ヶ月ぶりに増加)
製造業	15.7%の増加(9ヶ月ぶりに増加)
運輸業・郵便業	1.5%の増加(2ヶ月ぶりに増加)
卸売・小売業	6.6%の増加(32ヶ月連続で増加)
宿泊・飲食サービス業	25.4%の減少(3ヶ月ぶりに減少)
医療・福祉	17.2%の増加(3ヶ月連続で増加)
サービス業	21.9%の増加(4ヶ月連続で増加)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 3月の新規求職は9,752人で、対前年同月比(原数値比較)で7.3%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも1.4%減少でした。

○ 対前年同月比(原数値比較)は4ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は542,444人で、対前年同月比0.5%の増加となり、39ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、8,135人で対前年同月比は0.5%増加し、受給率は1.5%であった。